

学校名	川口市立西中学校
所在地	川口市宮町16番1号
電話	048-253-1231

1 本校の概要

本校は、今年度、開校71年目を迎える伝統校であり、現在は542名の生徒が在籍している。「伝統と誇りの西中学校」を掲げ、文武両道のもと、多くの生徒が勉強や部活動に一生懸命に取り組んでいる。

部活動では今年度、柔道部と陸上部が関東、全国大会に出場するなど好成績を収めている。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

環境を整備することで、図書室の稼働率を上げる。

(2) 実践の概要

ア ブックトーク会の開催

昼休みを利用し、図書委員によるブックトークを実施した。夏休み中に読んだ本の紹介を、各自が紹介することで、日頃図書室に来ない生徒や先生方も参加し好評であった。後に、ここで紹介された本を借りに来る生徒が増えた。



イ POP大会の開催

街の本屋や雑貨店でよく目にするポップを、図書室で活用できないかと考え、ポップ作りを全校集会で呼びかけその作品を募った。多くの生徒が参加し、多数の作品が寄せられた。優秀な作品は本の紹介とともに図書室へ掲示した。



ウ 委員会活動の見直し～専門性を求めて～

図書委員会の主な活動は、昼休みに貸出しを行うカウンター業務のみであった。そこで、新た

に「ラウンド」という活動を入れた。これは、図書室内を知るため、本棚全てをチェックする仕事である。この結果、利用者からの本のリクエストに図書委員が回答できるまでに成長できた。

エ 季節に合わせた掲示物の作成

季節が感じられる掲示物を司書が生徒とともに、折り紙で作成した。写真は1月の絵馬である。裏に今年の目標やオススメ本を書いて掲示した。本を書いて掲示した。



オ 定期的にランキングを更新

本の貸出しはバーコード化されているため、定期的に人気本ランキングや貸出冊数ランキングを更新している。そのため、本を借りに来る生徒の多くは、そのランキングを参考に本選びをしている。



また、生徒個々の貸出冊数がランキングとして確認することができるので、これが励みとなって飛躍的に冊数が増えた生徒もいる。

昼休み実貸出冊数（利用者）

貸出期間	冊数	利用者数
平成27年度4月～1月	35冊	15名
平成28年度4月～1月	423冊	100名
平成29年度4月～1月	765冊	100名

※平成28年度6月より図書館司書が配置

3 成果と今後の課題

(1) 成果

図書室の稼働率が年々増加している。また、掲示物の充実や、新刊コーナーなど利用しやすい環境が整った。

(2) 課題

稼働率は上がっているが、利用者が限定されているので、もっと多くの生徒が、本に親しむ環境や機会を増やし、本の魅力を伝えていくことが課題である。